

No. 1671

# 「虹の橋」で走り初め

— 東京 —

東京港を一望するレインボーブリッジ「虹の橋」。8月26日の開通を記念して、22日大ジョギング大会が行われました。全国から約1万人のジョギング愛好者が集まり橋の上からの景色を見ながら夏の太陽のもと、ジョギングを楽しんでいました。このつり橋は上が首都高速道路、下が一般道路、遊歩道などがある多目的ブリッジ。将来は都心と臨海副都心を結ぶ交通の大動脈になりそうです。

# 政治改革の実現をめざして

— 細川連立政権 —

7月30日初めて下に下った自民党の総裁選挙が自民党本部で行われました。渡辺美智雄氏と河野洋平氏の一騎打ちは若さの河野洋平氏が総裁の座に着きました。

8月6日衆議院議長に土井たか子社会党元委員長が選出され、初の女性議長が誕生しました。つづいて首相指名選挙が行われ連立与党から細川代表、自民党から河野総裁が立候補、しかし事務局の自民党議員への点呼ミスから議場は混乱、休憩後再投票を行うことになりました。

土井議長が「細川護熙さんを本議院において総理大臣に任命することに決しました」と発言。日本新党細川代表が第79代首相に選出されました。

8月9日テントが立ち並ぶ首相官邸。細川首相、さきがけ代表武村官房長官が官邸入りして組閣作業が始まりました。山花社会党委員長、羽田新生党々首、石田公明党委員長、大内民社党委員長など連立与党の各党々首の入閣を決め、また民間から2人、女性閣僚も3人起用されました。38年間続いた自民党政権に代わる細川連立内閣の初閣議で、細川首相は「責任ある変革」に取り組む決意を表明、協力を求めました。初閣議の記念撮影も室内から緑の官邸中庭に移動して行われました。羽田外務大臣以外は初の大臣就任とあって緊張気味の記念撮影だったようです。

8月23日細川首相の所信表明演説、「本年中に政治改革を断行することを私の内閣最初のそして最優先の課題とさせていただきます。」細川内閣が自民党とは違う政治手腕を発揮できるかどうか見守りたいものです。